

つにつれ従業員の反応に前向きな変化が見られるようになった」とコメント。一方の小林氏は「社内各センターで健康経営の『のぼり旗』を掲げるなど周知活動も展開している。秋に予定されるイベント等も通して動きを強めていきたい」と今後へ前向きな姿勢を示す。

またチームを牽引する宮澤常務は地域貢献を含めた将来的な幅広いアイデアに思いをめぐらせながら「取り組みをすすめていく中で、実は運送業界は『健康に良い業界』という考えに行き着いた」と笑顔で発言。宮澤社長は社内における一連の活動をふまえ、「2024年問題やワークライフバランスの観点からも健康経営の価値は今後さらに上がっていく。全社的なものとして動きを広げていきたい」と力を込める。

(朝妻聖一)

# 代理店として取り扱い開始

## NEXT チャオヤンタイヤ

【岐阜】NEXT(高橋江美社長、瑞穂市)はこのほど、代理店としてチャオヤンタイヤの取り扱いを開始し、展開をすすめている。

「ウィークリーの紙面でのその存在を知った」と話す高橋社長は試験的に半年ほど同社製タイヤを使用。「トラブルもなし減りも早くない」と判断したあとは自社におけるタイヤチェーンジャーや倉庫を活用したいとの考えに加えてコトブキ運輸(永田和仁社長、愛知県海部郡との縁もあり、今回の運びとなった。

昨今の社会情勢を受けて、タイヤ価格



高橋社長(右)

は徐々に上昇。燃料費の高騰等も相まってランニングコストが膨らむなか、運送事業者においては適正運賃の收受と併せてコストの見直しや効率化が迫られる状況となっている。

「かつてはネガティブなイメージもあった中国製タイヤも導入企業によると国産タイヤとの差は大きくないとのこと。高橋社長はチャオヤンタイヤについて、「コスト削減が一

# 名古屋東部陸運 ドラコン開催 大型は大畑氏、中型は山口氏

【愛知】名古屋東部陸運(小幡哲生社長、豊田市)はこのほど、「第15回MEETO Uドライブコンテスト」を開催した。大型部門、中型部門の2部門で開催された同コンテスト。開催挨拶では小幡社長が交通安全に言及。「2024年問題に向けて交渉する中、安全や品質が良くなければお客様からの理解を得られない。また世間の目がドライバー達を注目している中、公道で事故を発生してしまうと評価が変わってしまう。安全を維持する為には心技体と環境の充実が大切。心技体を磨き、一緒に取り組んでい

【三重】久居運送(管内章夫社長、津市)は19日、市内でボウリング大会を開催し、従業員やその家族に協力会社など、およそ30人が参加した。

## 久居運送 ボウリング コミュニケーショ

夏季と冬季で企画される同大会はコロナ禍の影響を受けて中止や縮小スタイルでの実施を余儀なく

# 船介制度で採用促進

が多数を占めるのが現状だ。同社ではそんな波

段と言えらるだろう。桑原社長は動きについて社内的な好循環ながら制度を継続

白熱。た大目、下良